

公 表 日

令和 2年 6月12日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度 西九州自動車道法面崩壊検討資料作成業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀国道事務所長 小串 俊幸 佐賀市新中町5番10号
契約年月日	令和 2年 6月12日
契約業者名	基礎地盤コンサルタンツ (株)
契約業者の住所	佐賀県佐賀市天祐2-3-11
契約金額	14,905,000円 (税込み)
予定価格	14,905,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	伊万里市南波多町～伊万里市山代町
業種区分	地質調査業務
履行期間(自)	令和 2年 6月13日
履行期間(至)	令和 3年 2月26日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度 西九州自動車道法面崩壊検討資料作成業務
2. 履行場所 伊万里市南波多町～伊万里市山代町
3. 契約の相手方 住 所：佐賀市天祐2-3-11
会社名：基礎地盤コンサルタント株式会社佐賀事務所
電 話：0952-25-0261
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、西九州自動車道の切土法面における、頁岩の劣化（スレーキング）の他、自然的要因あるいは調査設計施工維持管理段階の不具合等を含む法面崩壊要因を検討し、学識者の意見を踏まえ定量的に評価可能な法面の安定指標をとりまとめ、今後の西九州自動車道の調査・設計・施工・維持管理に関するマニュアルを作成するものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、計画準備、頁岩の崩落事例の整理（既存資料収集）、既存ボーリングコア観察、西九州自動車道の整備区間における頁岩の分布状況文献調査、文献を踏まえた現地調査、地下水位変化予測、室内岩石試験、法面崩壊リスク箇所の抽出、干渉SAR時系列解析、対応策検討（頁岩調査設計、施工マニュアル作成）、検討会等資料作成、報告書作成行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に、特定テーマの「切土法面における地形・地質・地盤等に関する不確実性について」に対する技術提案について、評価テーマに関する着眼点、解決方法等の提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける類似実績なども明示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀国道事務所 計画課長